

みどりのかぜ

学校だより 令和2年6月1日号
草津市立笠縫小学校
Tel(077)562-0352
Fax(077)566-1195

こうくん じいく 校訓：自育 (すすんで学ぶ力) ・和協 (仲よくつながる心) ・勤儉 (よく励む態度)

5年 田植え体験

5月21日(木)・22日(金)、2回に分けて、5年生は、田植え体験をしました。例年ですと、4月に「種植え体験」、「代かき見学」を行っていたのですが、臨時休校が続き、5年生担任と地域の協力者の方々とで、ビデオ撮りなどをしながら、育てていただいていた。

この度、「上笠ファーム」(代表理事 山本英裕様・理事 疋田義清様)のご協力のもと、「田植え体験」をすることができました。今後、稲刈り体験をしていきたいと思っています。収穫までお世話になります。よろしくお願いいたします。

田植え体験で子どもたちは、初めての泥の感触に歓声を上げながら、2本ずつ苗を丁寧に植えていました。この2本の苗が、何本も分岐していくそうです。何本ぐらいになるのか楽しみです。



令和2年度教科書展示会御案内

目的 採択前の教科用図書を教育関係者だけでなく保護者や一般の方々にも閲覧いただくことで、教科書や教科に対する理解を深めていただくことを目的としています。

期日 6月5日(金)～7月2日(木) ※日・月・祝日は休室
火・木・土 10:00～18:45
水・金 11:30～20:15

場所 アーバンデザインセンターびわこ・くさつ (UDCBK)
草津市野路1丁目13-36 西友南草津店1階

小学校・中学校・高等学校で使用されている教科書の見本が多数展示してあります。どなたでも自由に閲覧できますので、ぜひお出かけください。

なお、御来場の際には、マスクの着用と感染拡大防止の対策に御協力をお願いいたします。

お互いの気持ちを大切に過ごしてほしい ～「和協」について～

校歌の中には「**自育・和協・勤儉**」の歌詞がありましたね。

その中の「**和協**」について、今回は、もう少し、詳しく考えてみますと、・・・

「**和協**」というのは、始業式の中で、2年生から6年生の子どもたちに話をした「**お互いの気持ちを大切に過ごしてほしい**」ということです。人はひとりでは、生活していきません。自分の気持ちも大切にしながら、相手の気持ちを感じたり、想像したりして、相手も自分もどちらも大切にしていくことです。

自分の気持ちをはっきりさせたり、相手の気持ちを感じたり、想像したりするためには、練習が必要です。また、思ったことを伝えることも練習が必要です。そして、異文化や異なった考え方の人のことを理解するには、知識も必要です。

時々「この人は、心の広い温かい心をもっているなあ」と思う人と出会うことがあります。その人も、もしかしたら始めからそんな心をもった人ではなかったかもしれません。いろいろな体験をして、また、本を読んだり、他の人の話を素直にきいたり、自分なりに考えたりして、「広い温かい心」をもつようになった人もいます。

小学生の皆さんも、私も、まだまだ学んでいる途中、成長の途中です。相手の気持ちがかんがえられるよう、想像できるよう、そして、自分の気持ちがかんがえられるよう、言えるよう、学習やいろいろな体験や読書、道徳の時間や遊びなどを通して、いっしょに成長していきましょう。



校長先生からのクイズです。

- ①左のデザインは、何でしょう？
- ②真ん中の「縫」の字は、どんな意味ですか？
- ③周りのデザインは、何を表しているのでしょうか？

校長先生のクイズの答えです。

- ①校章（こうしょう）といいます。黄帽子やランリュック、学校の旗などにありますね。「笠縫小学校のマーク」です。
- ②「縫」は、「笠縫（かさぬい）」の「縫い（ぬい）」でしょうね。
- ③周りのデザインは、何か？校長先生は調べ中です。いつ考えられた校章か？誰が考えたのか？なぜ、ひし形なのか？など知りたいことがいっぱいです。知っている人がいたら、教えてほしいです。おうちの人で、知っている方はありませんか？